

新興国レポート

中国が2ヵ月連続利下げ

不動産開発投資の停滞等で減速傾向にある景気を刺激

- ▶ 中国人民銀行（中央銀行）は1月20日、事実上の政策金利と位置付けられる1年物の最優遇貸出金利（ローンプライムレート）を0.10%引き下げ3.70%とした。下げ幅は12月の0.05%から拡大。
- ▶ 今回は住宅ローン金利等の目安となる5年物の金利も1年9ヵ月ぶりに引き下げ。
- ▶ 中国政府が不動産市場を下支えする方針を示したとの見方等から、1月20日の香港株式（ハンセン指数）は続伸。

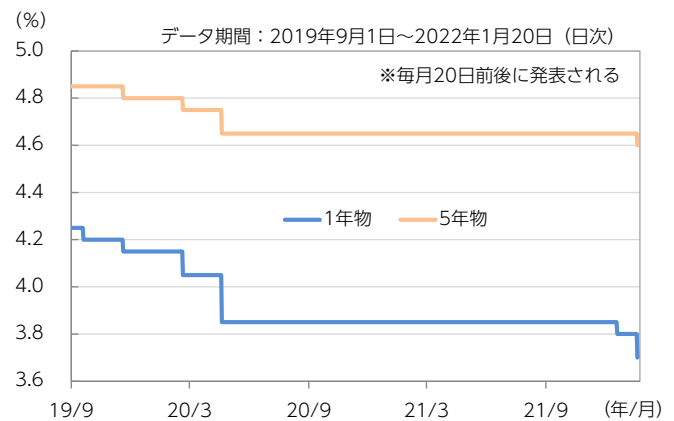
(1) 2ヵ月連続で利下げ

- 中国人民銀行（中央銀行）は1月20日、優良企業に適用する貸出金利の目安となり、事実上の政策金利と位置付けられる1年物の最優遇貸出金利（ローンプライムレート）を0.10%引き下げ、3.70%としました。利下げは2ヵ月連続で、下げ幅は12月の0.05%より拡大しました。住宅ローン金利など中長期資金を融資する際の目安となる5年物の金利も引き下げ、12月の4.65%から4.60%としました。5年物の引き下げは1年9ヵ月ぶりで、政府の融資規制強化で冷え込む不動産市場を下支えするほか、企業の設備投資を促す狙いがあるものと見られています（図表1）。
- 中国経済は減速傾向を強めつつあります。1月17日に発表された2021年10～12月期の実質GDP（国内総生産）成長率は前年同期比+4.0%と、7～9月期の同+4.9%から鈍化しました。中国では10月下旬頃から新型コロナウイルスの感染が再拡大しており、2月の北京冬季五輪を控え、省をまたぐ出張や旅行等の制限が強化されています。外食や娯楽の自粛等が影響し、小売売上高は低迷しています。政府のマシオン投機抑制を目的とする融資規制の強化で不動産開発投資は減速傾向を続けています（図表2）。ブラジルやロシア等主要新興国が金融引き締めへ転じる中、中国は金融緩和で景気刺激を図る意向のようです。

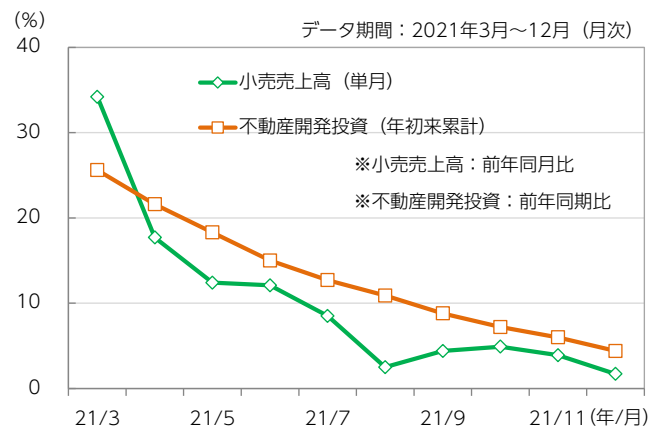
(2) 利下げを受けた香港株式の動向

- 5年物の最優遇貸出金利が1年9ヵ月ぶりに引き下げられたことが投資家の買い安心感を誘い、1月20日の香港株式（ハンセン指数）は、同市場上場の中国主要不動産銘柄で構成されるハンセン中国不動産株指数の上昇にけん引され、続伸しました（図表3）。ただし、大手不動産会社の債務処理の行方や原油価格の高騰等が懸念材料となり、上値は限られました。

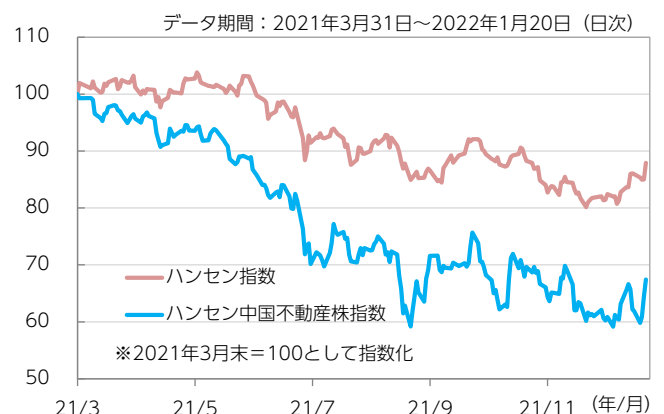
図表1：最優遇貸出金利の推移



図表2：小売売上高と不動産開発投資の推移



図表3：ハンセン指数等の推移



出所) 図表1～3はCEIC、ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。
- ファンドは、多量の換金の申込みが発生し換金代金を短期間で手当てする必要が生じた場合や組入資産の主たる取引市場において市場環境が急変した場合等には、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引ができないリスク、取引量が限定されるリスク等が顕在します。これらにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金の申込みの受け付けを中止する、また既に受け付けた換金の申込みの受け付けを取消する可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性などがあります。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>